

# 税理士法人シリウス

代表社員

塩谷 一樹

Kazuki Shionoya

## Profile

大学卒業後、大手監査法人グループの監査法人および税理士法人などでの勤務を経て、税理士法人シリウスとして独立開業。現在に至る。

主に国内企業に対する会計・税務の総合的なコンサルティング業務に従事し、企業再編ストラクチャーの検討、事業承継対策、財務・税務デューデリジェンス、株価算定、流動化ストラクチャーの検討、上場企業の決算支援などの案件に多数携わる。

また、中小企業の経営者の未来に向けた新たな挑戦をサポートすべく、事業計画の作成・実行支援サービスである「未来経営サポート」の普及に注力している。

## Contact

東京都千代田区二番町3番地 麹町スクエア7階  
<https://www.sirius-ta.com/>

More Details



「お客様の未来を明るく照らす「道標」に。  
若手から多様な経験を積むことで、  
キャリアの選択肢が広がる



## 多彩な専門知識が融合した税理士法人

同じバックグラウンドを持つ者同士が集まって設立される会計事務所が多い中、税理士法人シリウスの特色は少し異なる。基盤とする事業は、一般税務から創業・資金調達支援、M&A、組織再編などまで幅広く支援する「コーポレート部門」、不動産に関する業務に強みを持つ「資産税部門」、クリニックの開業手続きや経営支援を担当する「医療事業部門」の3本柱。こうした事業形態を実現できるのは、シリウスが異なる専門分野で研鑽を積んできたパートナーにより運営されているからだ。

例えば、監査法人出身者が設立した会計事務所は、主に上場企業の財務支援などの事業を中心に展開し、資産税専門の会計事務所出身者が中心となった事務所は、資産税に焦点を当てることが多い。すると結果的に、専門特化型の事務所となる。こうした事務所にももちろん利点はあるが、「業界経験の浅い社員や若い世代は、最初に幅広い業務経験を積んだ方がいい」と、代表社員の塩谷一樹は言葉に力を込める。

「当社のように社員数30人ほどの規模の会計事務所の場合、どうしても事業の主軸となる領域が偏りがちで、社員のキャリアパスも固定されてしまいます。その点当社は、異なる専門知識を持つスペシャリストが集まって運営しているため、専門性を追求しながらも、

多様な経験を積むことが可能です。お客様は、上場企業から創業間もない中小企業、医療法人、個人事業主、不動産オーナーまでさまざま。いろいろな会社の実態を見ながら、経費を高めることができるので、社員は将来のキャリアの選択肢を幅広く持てるようになるのです」

## 顧客の真意に答えられるよう、 税務以外のスキルアップも手厚くサポート

シリウスでは、若手スタッフが着実に自らのキャリアアップを図れる環境を整えている。主軸は、研修制度、メンター制度と月に1度の経営陣との1on1ミーティングだ。

まず、社内研修や外部研修による自己学習・自己研鑽の機会が充実している。スキルアップに必要なセミナーの内容は、会計・税務に限定せず、本人が興味のある分野や学びたいと考えている分野の受講を推奨。社内研修は、基礎から応用、マネージャー職特化型のものまで、豊富なカリキュラムを設けている。特に力を入れているというコミュニケーション研修について、塩谷は次のように語る。

「どんなに会計・税務の知識が優れていても、お客様との意思疎通がうまくいかなければ、

半蔵門に事務所を構える総合型税理士法人。医療、相続、法人と幅広いサービスラインナップを展開し、スタッフが多くの業務にチャレンジできる環境があります。毎月ロープレや顧問先に対する最新情報・ノウハウナレッジシェアをしており、高い付加価値を提供する事務所としてお勧めです。

真の課題解決にはつながりません。信頼関係を築き、お客様の真意や心理もくみ取る力を身に付けることは不可欠だと考えています。当社では月に1回、決算報告や相続税申告におけるヒアリング、新規顧客に対するクロージングなどのロールプレイング研修を行い、実践的なコミュニケーション力を磨いています」

経験が浅いスタッフには先輩社員が業務に関する相談から研修の進捗までサポートするメンター制度を導入。社員同士のコミュニケーションの活性化により新人や若手社員の自律と成長を図っている。

スタッフの意欲を実現できる土壌があるのも、シリウスの特長だ。例えば、コーポレート部門で法人関連業務を担当しているスタッフであっても、相続などの分野に挑戦したいと希望すれば、部門間の異動をせず、難易度の低い案件から着実に経験を積むことができる。大きな会計事務所の若手ではなかなか経験し得ない業務や中核的ポジションに就くチャンスも大いにあるという。

これらを可能としているのが、月に1度の1on1ミーティングだ。個々のスタッフが学びたい分野や達成したい目標、希望するポジションなどについて経営陣と共有し、スタッフ自らキャリアについて考える場としている。

「このような環境を整備しているのは、スタッフに個の力をつけてもらい、自走できる人材になってほしいから。人間力を高めてお客様に貢献することで、自分自身も成長している。若い時分の多彩な経験やチャレンジは、後の人生に必ず活かせるもの。経営陣として、スタッフのサポートを最大限していきたいと考えています」

### 顧客の未来を照らし、夢を形にするお手伝いを

社名のシリウスは、冬の大三角形を形成するおおいぬ座の首星で、夜空に最も明るく輝く恒星（自ら光を発する星）から名付けられており、経営理念の「お客様の未来を明るく照らす『道標』となる」と共に、お客様の進む道を示し、成功に導く会計事務所でありたいという熱い思いが込められている。

「過去に起きた出来事を数字として可視化するだけでなく、お客様の夢を叶えるためにはどうしたらいいか。そこまでご提案し、実現に向けてサポートしていきたいです。当社のビジョン『humanity and justice（仁義）』に軸足を置き、今後ますます事務所を進化させていく予定です。税理士として、人として大きく成長したい人は、ぜひ当社と一緒にチャレンジしてほしいと思います」